

# 大田支部だより

2015 春

No.52

URL <http://www.tokyosr-ota.com/>

事務局 〒143-0024 大田区中央3-15-1 社会保険労務士法人 神田事務所内

連絡先 メールアドレス: [kaiin@tokyosr-ota.com](mailto:kaiin@tokyosr-ota.com) TEL: 5743-3151 FAX: 5743-3152

## 大田支部・臨海統括支部会議 & 懇親会

東京都社会保険労務士会統括支部細則が改正され、統括支部会議は統括支部会員の全員参加の会議となって、3年目です。一昨年からの3支部同時開催により、さらに活気あふれる会となっています。と同時に大田支部の良さも前半では実感頂けるとおもいます。充実すると同時に探求心・遊び心を刺激する活動・予定をご案内致しますので、是非ご参加ください。

日時：平成27年4月27日(月) 15:00～

場所：

### ①大田支部

定期支部会議、政治連盟定期支部大会

ゆうぼうと 紅梅 Tel: 03-3490-5111

品川区西五反田 8-4-13

### ②臨海統括支部

統括支部会議、政治連盟統括支部大会 紅梅 16:30～

合同懇親会 // 18:15～

詳細・申込については、臨海統括支部から郵送される案内をご確認のうえ、お申込ください。

<平成27年2月6日 大田支部オリエンテーション・懇親会>



## 新しい仲間

### 山口 和枝（開業）

昨年の8月に登録し、現在は大田区西蒲田で行政書士（夫）と合同で開業しております。

私が社会保険労務士を目指したきっかけは、夫から社労士試験を勧められたのがきっかけです。社会保険労務士という名前は聞いたことはありましたが、何の仕事をするのか全く知らず、また試験もこんなに大変なものとも知らず、軽い気持ちでスタートしました。3回目の試験の年、契約社員の更新がされず仕事が無くなり、「これはヤバイ、何が何でも合格しなくては」と試験に臨み、何とか合格出来ました。前職の契約社員では、某空港グループ会社で経理の仕事をしていました。前職以外でも社労士業務の経験はありませんでしたので、いざ開業してみると試験の知識と実務は違うことを痛感しました。↗



今は初めて経験することばかりで、役所への提出やお客様との話のたびにドキドキ・冷や汗の毎日ですが、1つ1つ経験を

積んで、プロとしてお客様に対応できるよう日々精進してまいりたいと思います。

大田支部では早速総務委員会に加えていただき、何が何だかわからないまま、今度の打合せに参加することになっています。というか、その打合せのときに、この大田支部だよりの配布作業を行うようです。

大田支部の先生方には何かとお世話になっておりますし、支部活動も初心者ですが、今後ともご指導ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。

皆さま、初めまして。開業登録はH24年ですが、損害保険会社勤務とダブルで2年、今年6月末退職でようやく社労士1本になりました。



会社と社労士の二足のわらじは結構しんどかったですが、在職中に社労士資格に挑戦して本当に良かったと思っています（とはいえ、60過ぎての試験勉強、特に「単純暗記」の辛さは何と言いますか……）。7月以降ようやく社労士らしい活動ができるようになり、顧問先も順調に増えてきましたが、第2の人生なので「半分仕事、半分フリー」が理想です。現在そんな感じになってきていますが、仕事の質が半分ではいけないので、質を上げるべく自己研鑽に努め、また“社労

### 広沢 寿（開業）

士会セミナーはほぼすべて参加（半年で40回以上）”でやってきています。先輩社労士の皆様と交流を図り刺激を受けるため、親睦会（ゴルフ、ボーリング、懇親会等）にもできるだけ参加するようにしています。

「先生」と言われるのはまだくすぐったいですが、「ありがとう」の言葉を聞くと、社労士業務に携わってよかった、と感じています。

「良い会社作りのために経営のすべてにお役立ち（経営のイコールパートナー）」が信条です。そのため、業種はひとつ、経営者はやる気があって波長の合う方、を基本としています。諸先輩の皆様にはどうぞこれからも宜しくお願い致します。

## キャリア教育研究会 労働基準監督官講話

平成27年2月17日に臨海統括支部の開業部会主催で、大田労働基準監督署 第3方面 主任労働基準監督官 後藤 珠美さんをお招きしました。

中学校・高校でキャリア教育研究会と行動を共にされている様子・学校教育に着目されたきっかけ・授業の感想・次回への思いから始まり、大田署に寄せられた昨今の相談・労使関係で発生する疑義について詳細な説明を頂きました。

社会保険労務士にお願いしたいこととして、①申請書等の作成・提出の際の記名押印の徹底、②残業手当の計算方法の正確化を図ること、③労働基準監督官とのやりとりでの留意点を採り上げられ、関与したなら最後まで責任を持って取り組んでほしいと誠実に話されていました。ノ



キャリア教育研究会の活動も幅が広がり、今年度から労働基準監督署や年金事務所と連携しています。行政の視点からと、社労士

の立場からでは、「伝えないといけないこと」や「伝え方」に違いがあり、授業の内容が深まりました。後藤監督官は、いろいろな労基署を授業に誘ってほしいと話され、相互の働きかけが重要だと感じました。若者が「ばっくれず」、頑張っていてほしいという熱い思いが伝わった貴重な機会でした。参加の皆様、ありがとうございます。



区役所では第1・3火曜日の13時から16時まで、正面入口エントランスで社会保険労務相談を行っています。募集や急な欠員対応等についてメールで連絡しますので、よろしくお願い致します。

## 大田区の年金労務相談会

(順不同 敬称略)

10/7	村田 實	12/2	小田 一秀	2/3	田中 章二
10/21	米澤 実	12/16	菊地 尚子	2/17	高三 公一
11/4	山中 一	1/6	樋口 陽子	3/3	雨池 主計
11/18	鈴木 光子	1/20	小山 暢宏	3/17	平尾 啓泰

## ■登録しよう！メールアドレス

## お願い

大田・臨海統括支部からのお知らせは、主に電子メールで配信しており、期限の迫った研修案内など電子メールでしかお知らせできないこともあります。登録の済んでいない会員は①氏名 ②登録番号 ③メールアドレスを [kaiin@tokyosr-ota.com](mailto:kaiin@tokyosr-ota.com) にご連絡ください。自宅のメールでも構いませんが、登録にはパソコン用のアドレスをお勧めします。案内文など添付ファイルを含むことがあり、携帯電話のメールでは受信できないことがあるからです。引続き受け付けていますので、迅速な連絡体制の確立にご協力をお願いします。

- ・業務依頼の案件の紹介等はアドレス登録会員全員に送信し、活用が進んでいます。
- ・大田支部だよりについては、原則としてメール添付での送付としております。
- ・勤務会員は勤務先でなく自宅メールを登録することも可能です。



## ゆうゆう社労士

### 小山 暢宏 (開業)

開業して4年目を迎えますが、私は「ゆうゆう社労士」というよりは、ガツガツ社労士だよ！とずっと言い続けてきました。それは今も変わらず、最近はさらにバタバタ社労士になりつつあるのかもしれない。

これではいかんといつも感じつつもどこかに甘えがあり、なかなか変わらない自分が存在しているのでしょう。

ただ、開業して多くの仲間と知り合う中で、3つの贅沢な時間を手に入れました。

一つ目は体力強化のために始めたマラソン、2つ目は長時間語り合える飲み会、3つ目は大田湯けむり同好会でのスーパー銭湯めぐりです。

まず、マラソンについては、ブログで知り合った社労士さんが駅伝に参加されるということで応援に行ったらハマってしまい、インターネットで自宅近くのマラソン大会を探し、よこはま月例マラソンという大会を見つけ、早速参加しました。以来毎月参加して44回目を迎えました。また、一昨年からフルマラソンにも挑戦するようになり、人生最初のフルマラソンはのび太の仮装をして完走しました。

次に、長時間語り合える飲み会については、大田支部の若手？といってもほとんど40代ですが、いつも6時間くらいは飲みながら語り合っています。たいした話はしていないのですが、仕事の悩みや野望などを語り合っています。ただ、帰りには記憶をなくしていることが多く、あまり覚えていないので、何ともいえないのですが。今後は開業されている方だけでなく、勤務登録などの方も気軽に参加できるようなものにできたらいいな～と密かに考えております。

さらに、大田湯けむり同好会でのスー



パー銭湯めぐりですが、以前、平嶋先生が書かれていましたが、私も最初から参加しております。この同好会の魅力はなんといっても、普段なかなか聞きづらいことや言いづらいことが裸の付き合いの中では、あまり気がねすることなく聞いたり、話せることです。なおかつ、どんなことを言われても水(お湯?)で、きれいサッパリ流してしまうという暗黙のルールというか、魔力がお風呂にはあるのかもしれない。

そうはいつでも流しきれないこともありますので、湯上りはいつも特大ジョッキの乾杯から始まる飲み会で長時間語り合っ、丸く収まっているのではないのでしょうか。

ただ、この3つの贅沢な時間を楽しむためには、健康が第一ですので、日々走って汗を流し、自宅では飲むことを我慢するなど日々の努力も欠かしません。

新しい展開としては、湯けむり同好会に女子会や旅情編が登場しそうな雰囲気も感じています。また、先日、打倒港支部を旗印に大田ボウリング同好会の立ち上げのお話もあり、すでに8名程度の精鋭が名乗りを上げています。勝つまで続けるそうなので、メンバーの皆様にも100歳くらいまでは現役で頑張ってもらいたいところです。これが4つ目の贅沢な時間の始まりの予感がします。

この贅沢な時間を増やし続けることが私にとっての「ゆうゆう」なのかもしれません。

親睦会は会員の親睦を図り、そのための厚生事業を実施しています。年会費をお支払い頂いていない会員は、お振込みください。昨年9月1日以後3月3日までにご納入いただいた会員は以下の通りです。ありがとうございました。(50音順)

## 大田支部親睦会より

三井住友銀行 蒲田支店  
普通預金 3756545  
東京都社会保険労務士会 大田支部親睦会

飯塚 正明	佐藤 昌徳	竹下 裕	松山 陽子	横山 成明
小川 達美	嶋田 恒久	多田 恭章	柳田 一也	
奥島 啓晶	守隋 啓之	橋谷 創	山口 和枝	
川村 幸次	鷹城 毅	広沢 寿	山中 信	
酒井 健爾	高三 公一	堀 良道	米澤 実	

## お知らせ

### ■ ボウリング大会の結果

毎年熱い盛り上がりを見せる支部の予選会が1月30日に開催されました。他のレーンの会員への拍手や声援が出るなど、支部ならではの和気藹藹とした雰囲気の中、懇親会を含めとても楽しい親睦の場となりました。

2月19日の本選には厳しい予選を勝ち抜いた精鋭4名が参加。団体としては比較的上位に食い込む健闘ぶりをみせ、来年の優勝の可能性が一層高まってきました。大田支部では藤谷会員、平嶋会員が飛び賞ゲット。ちなみに臨海統括支部が「優勝」でした。

来年もより一層の親睦・交流を深めていきたいと思っておりますので、皆様お気軽にご参加ください。



### ■ 臨時労働保険指導員 募集中

平成27年度の大田労働基準監督署の年度更新申告受理は7/1(水)～7/10(金)の8日間で予定されています。説明会会場・芝信用金庫・出頭要請日の対応はなくなりました。若干欠員がありますので、ご担当頂ける方は長沼会員までご連絡ください。

## 平成 26 年度の総括と 今後について

東京都社会保険労務士政治連盟  
臨海統括支部 大田支部  
幹事長 富士野 淳

大田支部会員の皆さまには、いつも大田政連の活動に対して、ご理解とご協力を頂いておりますことを感謝しております。本当にありがとうございます。

平成 26 年度の東京都社会保険労務士政治連盟臨海統括支部大田支部(以下、大田政連)の活動総括と方針は、4 月 27 日に予定されております支部会議においてご提案させていただきますが、先ずは簡単にご報告いたします。

### 1. 総括として

平成 26 年度は大田支部が政治連盟臨海統括支部の会長支部 2 年目であり、統括支部全体の活動活性化に軸足をおいた年度となりました。

臨海統括支部の支部間意思疎通の円滑化は進みましたが、その分だけ大田政連独自の活動を展開する機会が少なくなりました。

かかる現状については真摯に反省し、平成 27 年度の活動に織り込んで参りたいと思います。

今年度の大田政連の活動について、①大田区議への要請活動、②衆議院議員山田美樹先生による国政学習会、③都議田中健先生との都政意見交換会、の 3 つの活動について簡単に総括をいたします。

#### ①大田区議への要請活動

大田区の社会保険労務士制度の発展と社会保険労務士の社会的・経済的地位の

向上について支援してくれる政党に対して、7 月 29 日に自民党(自由民主党大田区民連合 15 名)、公明党(大田区議会公明党 12 名)、9 月 4 日に民主党(大田区議会民主党・新政会 6 名)に要請活動を行いました。

今年度は、これまでの要請活動をカタチにすべく大田区の事業に關与している指定管理業者の労務監査(労働条件審査)の受託と労務監査の必要性について説明し、理解と協力を求めました。

なお、この要請活動は実を結びこととなり、来年度から大田区における労働条件審査に大田支部として關与することが予定されております。この取り組みについては、支部總會等におきまして別途大田支部から報告があると思います。

#### ②衆議院議員山田美樹先生による 国政学習会

臨海政連としての取組みではありませんが、9 月 8 日(月)、自由民主党衆議院議員 山田美樹先生(東京 1 区 千代田、新宿、港)を衆議院第二議員会館に訪ね、国政学習会と懇親の機会を設けました。

この取組みには、東京都社会保険労務士政治連盟の富田弘会長、長谷部雄亮副会長を始め、千代田、新宿の各支部からもご参加頂き、総勢 32 名で開催いたしました。

#### ③都議田中健先生との都政意見交換会

10 月 9 日(木)、大田区選出の都議田中健先生(民主党)にお願いして、東京都が所有している視察船「新東京丸」乗船体験と都政の現状についての意見交換会を行いました。

この取組みには大田支部から 20 名

のご参加を頂きました。

田中先生は、ご公務のために途中退席されましたが、オリンピック・パラリンピック推進対策特別委員である都議小山くにひこ先生(府中市 民主党)から、2020年東京オリンピック準備の現状についてお話を頂き、都民としても得難い経験を得る機会でした。

視察船「新東京丸」乗船体験は、ご参加頂いた会員の皆さまからご好評を頂いておりますので、来年度も企画をしたいと思えます。

東京都HP：

<http://www.kouwan.metro.tokyo.jp/yakuwari/ship/shisatsusen/>

## 2. これからの大田政連として

現状認識としてではありますが、大田支部の政連会費納入率は、平成 27 年 1 月末日現在で、大田支部総計 71.8%(開業 80.5%、勤務等 60.8%)です。この数値は、東京都政連全体(56.8%)において、極めて優れた結果であり、会員の皆さまに感謝しております。

また、会員のほとんどの皆さんは、目にされたことがないと思いますが、東京都政連には「東京都社会保険労務士政治連盟規約」があります。この規約の前文に、

「…社会保険労務士が行うことのできない政治活動を担って、社会保険労務士会が行う事業の円滑且つ効果的に実現するための組織である。社会保険労務士政治連盟の活動によりもたらされる利益は、すべての社会保険労務士に等しく公平に

享受されるものである。…」とあります。

大田政連は、活動によりもたらされる利益を確保し、すべての大田支部会員にこの利益を公平に享受して頂く義務が大田政連にはあるものと認識しています。

かかる認識に基づいて、大田区で働く社労士の立場からの国民、都民、区民の目から、もっと身近で判りやすく、見える政連活動を進めて参りますので、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、今年4月に予定されております、大田区長、大田区議(50 議席)の選挙についてお話しいたします。

大田政連では、従来どおり大田支部の社会保険労務士の活動に支援してくれる政党・立候補者からの要請に基づき、大田政連推薦と支援を行うつもりです。

この選挙期間中に、大田政連支部会長名の選挙葉書(選挙運動用法定葉書)が各立候補者から会員の皆さまに郵送される場合があります。この葉書について、大田政連は会員名簿を立候補者に渡すことはせず、大田政連で宛名住所の記入を行いますので、皆さまのご理解を頂きたいと思えます。

これからも、大田政連をよろしく願います。

以上





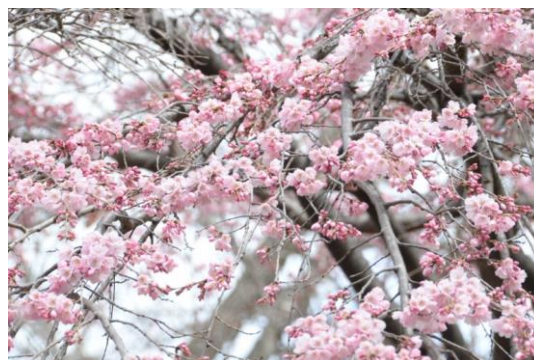
## 平成 26 年度 冬季行事報告

ご参加いただき、ありがとうございました。

日程	内容	参加者数
1月16日(金)	東京会 新春賀詞交歓会	8人
1月22日(木)	臨海統括支部 新春賀詞交歓会・講演会	28人
1月30日(金)	大田支部 ボウリング大会	25人
1月30日(金)	// 懇親会 (ボウリング大会後)	23人
2月 6日(金)	大田支部 オリエンテーション・懇親会	28人
2月12日(木)	臨海統括支部 必須研修会 (全体で429人参加)	103人
2月19日(木)	東京会 ボウリング大会	7人

### ■活用しよう！ 支部ホームページ

大田支部ホームページの会員紹介欄へ掲載  
ご希望の方はメール又は平山宛てにFAX  
(3756-4421)でお問い合わせください。  
掲載は無料です。



### これからの予定

3月16日(月)	大田支部 研修会 19:00~21:00 「労働組合の実務的対応 合同労組がやってきた！！」
5月26日(火)	大田支部 研修会 19:00~21:00 講師：岩崎 仁弥 社会保険労務士 (内容未定)
5月15日(金)	大田支部 ゴルフコンペ (千葉県 ｲｸｸｯﾄﾞ 大多喜ｶﾄﾘｰｸﾞ)

大田支部だよりについては巻頭の連絡先にメール・電話・ファクシミリにてご連絡ください。